

お寺の子ども会 西教寺進徳 だより

西教寺蔵本通支坊 2015.12.25 呉市中央 7-7-13 TEL 21-2798 E-mail:nikkou@saikyoji.net

11月 お念珠づくり

11月の蔵本通支坊のお取り越し報恩講法座で聞いた話です。

今年、大村智さんとウイリアム・キャンベルさんがノーベル賞生理学・医学賞を受賞されました。大村智さんは、放線菌を発見キャンベルさんは、それをもとにイベルメクチンという薬を開発されたのだそうです。

その薬は、WHO（世界保健機関）を通じ、アフリカや中南米などで延べ十億人以上に無償提供され、多くの人々を失明等の危機から救ったということです。



小堀仙壇店の町田さんにご指導いただいております。お念珠づくりをしました。世界でひとつしかないマイお念珠です。

実はこのことは、大村さんが、治療薬の特許使用料を放棄、無償配布に賛同したために実現したのだそうです。その額は二五〇億円以上と伝えられています（驚）。で、大

村さんの受賞のコメントは、「微生物のおかげです」。

「私の仕事は微生物の力を借りているだけ。私自身がえらいものと考えたり、難しいことをやったりしたわけではなくて、すべて微生物がやっていることを勉強させていただいたりしながら、本日まで来ている。そういう意味で本当に私がこんな賞をいただいているのかな、と思います。」だそうです。

講師の松本先生は、「こんなことが言える人生って楽しいですよ、おかげさまと生かされている世界は明るい、生かされている世界はどんどん広がっていきますが、《私が》の人生はとんだん世界が小さくなってしまふ。おかげで生きていく世界に孤独はない、私は南無阿弥陀仏の響きの中こんなことを確かめさせていたでいます。」とお話くださいました。

後で調べると、大村さんの座右の銘は、「人のためになることを」。小さいころ面倒を見てくれた祖母から繰り返し聞かされていた

そう、「どちらが世の中、人のためになるか。分かれ道に立ったときはこれを基準にしてきた」のだそうです。

逆に、お金をよこせと裁判で争った受賞者もいました。小さい頃から人格教育の大切さを思います。「人のために」と口先だけで言っても、子どもには届きません。大村さんのおばあさんはきつと「おかげさま」と「人のために」生き、大村さんは、その明るく広がってゆく生き方を見てこれなんだだろうなと思うことです。

自分だけのために生き、小さく孤立してゆく私たち現代人。私の人生は明るい方へ向いているかな、子どもは私のどんな背中をみているのかな…。



できた！

●来年1月、お寺の子ども会は、

1月10日（日） 9時～10時

です。皆さんお誘い合わせご参加下さい。

○お参りしてみよう

除夜の鐘（じよのかね）

12月31日（火）

23時45分～

於長ノ木本坊

長ノ木町16-10 TEL 21-3714

かならず保護者同伴で。

○お参りしてみよう

お正月 1月1日（金）

蔵本通支坊 7時～8時

長ノ木本坊 8時半～10時

三津田支坊 7時～8時

大人といっしょの会です。お参りしたほけの子にはお年玉があるぞ！

